

# 間

[2] 年

あいだ・ま

12画 一 𠂔 門 門 門 間

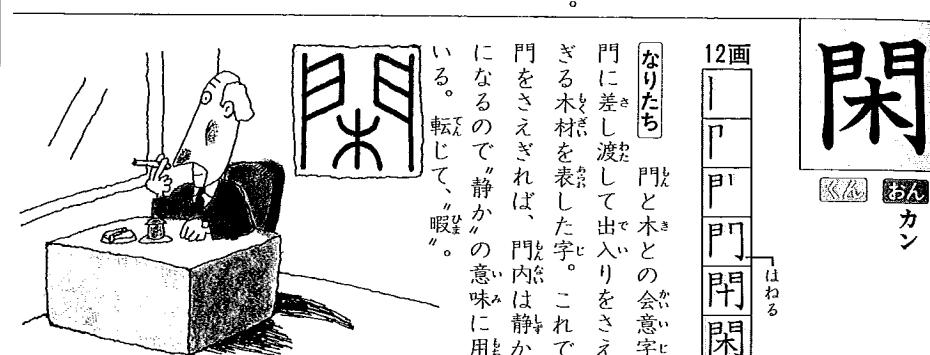
なりたち 旧字は間。門と月との会意字。門の間から月の光が差し込むという意味で、間・隙間(くさ)。転じて、隙(さ)をうかがうこと。

よみかた 間・空・間近・板・時間・世間・仲間など。 間・色・間奏・演奏者・パイ。 間隙(き)を探る。 間者(じょ)の様子を探る者。ス

開・閉



間り・間色・間奏・間奏者・パイ。  
 間隙(き)を探る。  
 間者(じょ)の様子を探る者。ス



# 間

[3] 年

あいだ・ま

12画 一 𠂔 門 門 門 間

▼ 間。隔たり。隙間(くさ)。  
 間隔(かんか): ① 物と物の間。隔たり。  
 ② 時間の隔たり。用例 五分(ふぶん)。  
 中間(ちゅうかん): ① 二つの物の間にある  
 す、対立するいずれにも属さないこと。② 特徴(とくちょう)がある期間の途中であること。  
 例中間派(ちゅうかんぱい)。

開拓(かいたく): ① 荒野を切り開いて田畑(たばつ)にすること。② 新しい分野を切り開くこと。

開会(かいかい): 会を始めること。会が始まるること。  
 開始(かいし): 始めること。始まること。  
 例試合開始(さいわい かいかい)。

▼ 開く。開ける。開く。開く。



▼ 開・閉

開口(かいこう): 口: どうにもならなくて困り。閉じ込める。閉じこもる。  
 閉店(ひだん): 店を閉じること。  
 閉口(かいこう): 二つもつて外部(ほか)と交わらないこと。  
 開閉(かいび)と同義(とうぎ)。

開閉(かいび)された容器(きようりょう)。密閉(みつび): ぴったりと隙間(くさ)のないよう閉じること。用例 暑(あつ)さに閉めること。

閉静(ひじやく): ものの静かなこと。用例 美術(びじゅつ)。

閉散(ひせん): ひつそりと静かな様子。用例 美術(びじゅつ)。

閉寂(ひじやく): ものの静かで寂しい様子。用例 美術(びじゅつ)。

静か(しずか): ものの静かなこと。用例 美術(びじゅつ)。

暇(ひま): また、暇な様子。用例 美術(びじゅつ)。

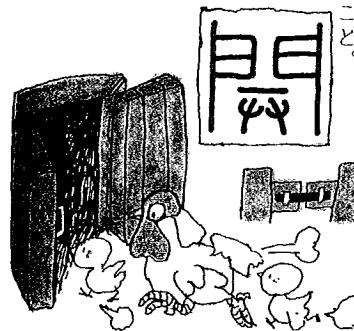
閑散(ひんさん): 物音(ものおと)一つせず静まりかかる。用例 美術(びじゅつ)。

閑寂(ひんじやく): ものの静かで寂しい様子。用例 美術(びじゅつ)。

閑居(ひんき): ① 閑静な居住(じよき)。② 暫(ひま)でのんびりと暮らすこと。  
 例閑居(ひんき)。

閑居(ひんき): 暫(ひま)で楽しみむ。役職(えきし)。農閑期(のうかんき)。

閑却(ひんくる): なおりぎりにすること。打ち捨てておくこと。



なりたち 例：門を開けること。

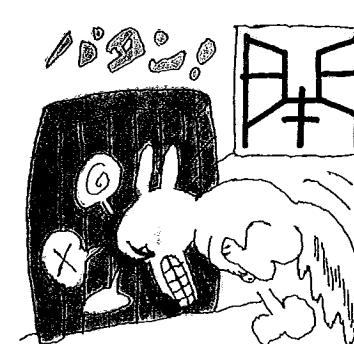
字。門とガとの会意字。開けた形に、両手を表した手(門)を加え、門を外したこと。

門を開けることを表したこと。

公開(こうかい): 公に開放すること。  
 一般国民(いっぱんみんこく)に入場(いりじょう)・観覧(かんらん)・使用(しよし)などを許可すること。

▼ 開封(かいほう): 手紙などの封(ふう)を開じ目(め)を開けること。出入りさせること。  
 開放(かいほう): ① 門や窓を開け放つこと。  
 ② 制限(せいげん)を解いて自由(じゆゆ)に開くこと。

▼ 開く。開く。開く。開く。開く。開く。

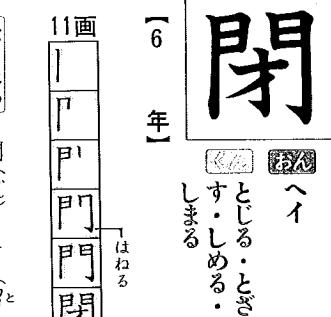


▼ 開・閉

閉口(かいこう): どうにもならなくて困り。閉じ込める。閉じこもる。  
 例：閉じ込める。閉じこもる。

閉店(ひだん): 店を閉じること。

閉口(かいこう): 二つもつて外部(ほか)と交わらないこと。  
 例：閉鎖的(びしゃくてき)。(内(うち)に閉じること)。



カイ  
開ける。開く。開く。開く。開く。開く。

いみとじゆく 例：開門(かいもん): 門を開けること。開門(かいもん): 門を開くこと。

ヘイ  
とじる・とざす・しめる・しまる

いみとじゆく 例：閉ざす。閉じる。閉まる。  
 閉門(かいもん): 門を開じること。閉門(かいもん): 門を開くこと。

# 開

カイ

ヘイ

いみとじゆく